

## コスモテック経営理念

1. 高い技術基盤を確立し、日本の宇宙開発の発展とその利用に寄与します。
2. 蓄積した技術を宇宙産業以外の分野にもひろく提供し、もって社会に貢献します。
3. 会社経営の安定と成長により、社員の夢の実現を図ります。



情熱と技術で宇宙を支える

株式会社 コスモテック

本社  
〒101-0032 東京都千代田区岩本町2丁目4番3号 太陽生命神田ビル4F  
TEL.03-5823-5701(代) FAX.03-5823-5702  
メインサイト <https://www.cosmotec-hp.jp/>  
再生可能エネルギー事業サイト <https://www.cosmotec-earth.jp/>



情熱と技術で宇宙を支える

COSMOTEC



株式会社 コスモテック

# 情熱と技術で宇宙を支える

コスモテックは設立以来、宇宙分野で蓄積した技術とサービスにより日本の宇宙開発を基盤で支え続け、その発展に寄与してきました。

私たちはこれからも次世代の宇宙開発の夢の実現に向け、一人ひとりが情熱と信念を持って行動し、より高い技術基盤を確立することにより、さらに力強く日本の宇宙開発を支え続ける企業であり続けます。

そして、その確かな技術とサービスを宇宙分野をはじめとする幅広い分野へ提供し、もって社会に貢献していきます。

## ご挨拶

1975年（昭和50年）の創業以来、日本の宇宙開発をサポートする企業として種子島宇宙センターをはじめ、宇宙航空研究開発機構の各宇宙センターにおける各種設備保全運用業務を主たる事業として展開してまいりました。

現在特に力を入れているのが、宇宙開発支援事業、高圧ガス関連事業、エネルギー事業の3つの事業です。この3事業を柱として地域に貢献し、同時に社員の暮らしを豊かにし活気ある地域企業として夢のある明るい社会の実現をサポートしていきたいと考えております。

宇宙開発支援事業では、種子島・内之浦の射場においてロケット射場整備作業・発射整備作業を、調布・角田等の研究施設においては各種試験運用支援、研究開発支援を、つくば・鳩山においては施設管理業務をそれぞれ請負わせて頂いております。

高圧ガス関連事業では、液化天然ガス（LNG）プラント向けの安全弁を主としてメンテナンス事業を拡大してまいりました。また、経済産業省より指定保安検査機関の指定を受け、現在では1都2府25県の地域にて保安検査を行えるようになりました。さらに、クリーンエネルギーとして普及が期待できる水素ステーション・LNGサテライトの保守点検も始まりました。

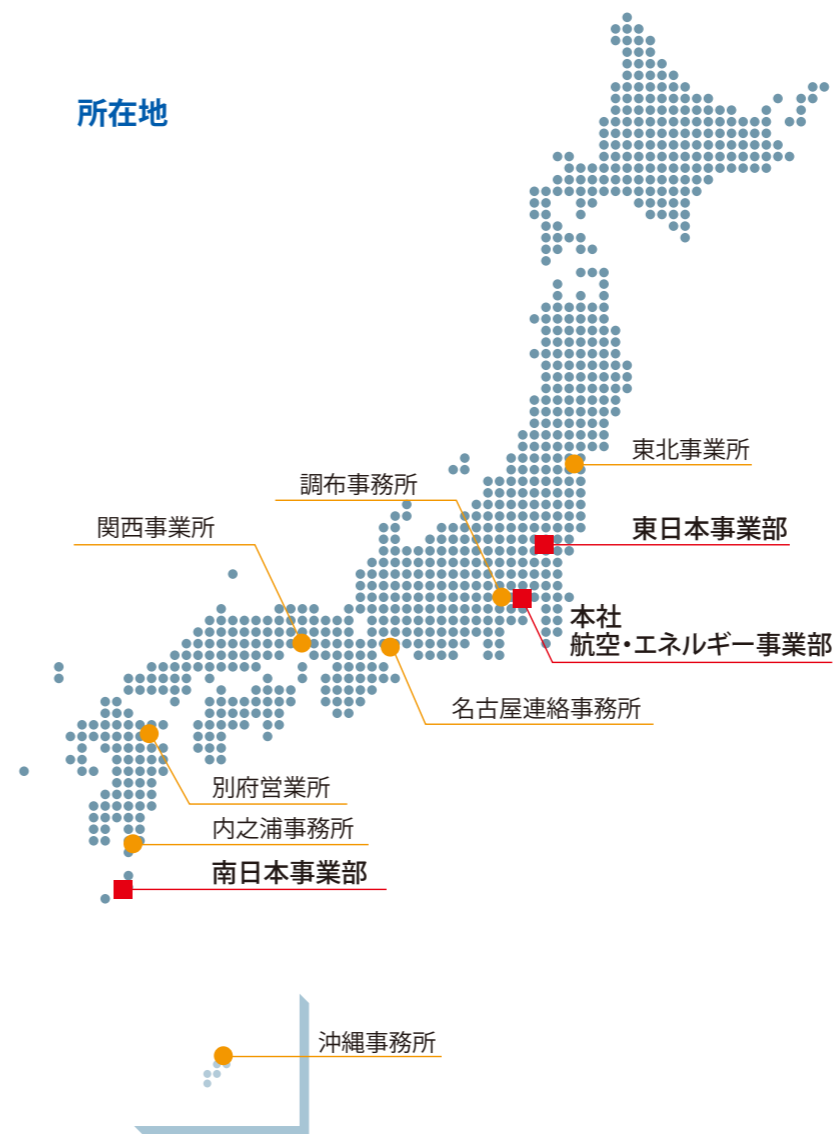
エネルギー事業では、大分県別府市にて500KW級の地熱バイナリー発電所を設計・施工し、2014年から売電を開始したことを皮切りに、発電事業者向けに地熱バイナリー発電設備、バイオマス発電設備、太陽光発電設備等のEPC事業を展開しております。

宇宙開発支援事業に地域企業として参画させて頂き40年余り、今後も日本の宇宙開発を基盤で支え、地域社会を構成する一員としての役割を重視し、宇宙関連支援事業で培った技術を活かして「安全」と「安心」を地域にお届けするとともに、環境に優しい社会を実現する企業を目指してまいります。今後とも末永いご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

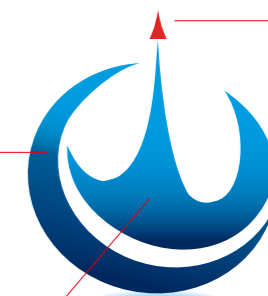


代表取締役社長  
古家 哲也

## 所在地



## 2013年4月、 新ロゴマークとロゴタイプを制定



宇宙開発の象徴であるロケットをイメージしています。

コスモテックの頭文字である「C」を左のブルーで表しています。また、これは月を連想させることで宇宙もイメージしています。

「人」という字と「technology」の頭文字である「t」という字をイメージしています。当社の大切な資産である人材（情熱）と technology（技術）でロケット（宇宙開発）を支えているコーポレートメッセージの表現です。

TECを朱書きにすることにより、TEchnology（技術）を大切にすること、そして技術と同時に燃えるような情熱のイメージを表しています。



情熱と技術で宇宙を支える  
**COSMOTEC**

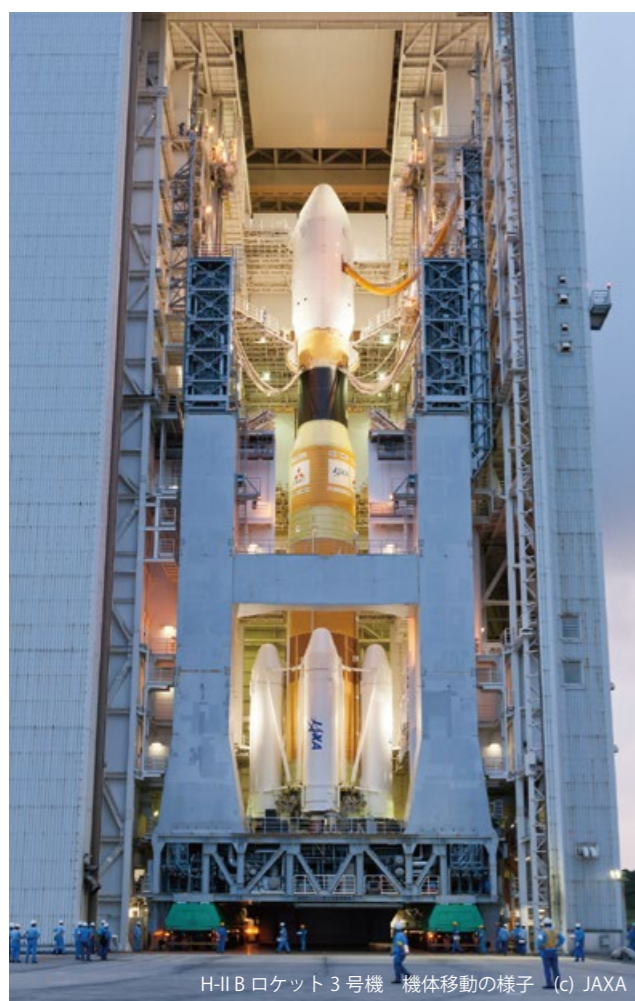


種子島宇宙センター・ロケットの丘展望所から見た大型ロケット発射場

(c) JAXA



フェアリングに格納された「このとりの5号機」の棟間移動 (c) JAXA



H-II B ロケット 3号機 機体移動の様子 (c) JAXA



種子島 鉄砲伝来の地 門倉岬



小惑星探査機「はやぶさ2」/H-IIA ロケット 26号機 打上げ (c) JAXA



イプシロンロケット試験機打上げ (c) JAXA

# 南日本事業部は日本の宇宙開発を支えています。

南日本事業部は、射場の運営をサポートし、環境改善を推進して参ります。

当社南日本事業部は、宇宙航空研究開発機構・鹿児島宇宙センター（種子島宇宙センター及び内之浦宇宙空間観測所）等におけるロケット打上げ設備や電気・空調・給水等のライフライン設備の保全・運用をはじめ、打上げ輸送サービス会社を実施するロケット射場整備作業・発射整備作業の支援や関連する設備工事などを主な業務としております。

また、長年にわたる射場設備の保全運用業務で培ってきたノウハウを通じてロケット関連メーカーの工場作業への参入と環境改善の一環として温泉蒸気で発電する地熱（バイナリー）発電所を建設し、売電事業にも参画しています。

さらに、高品質、高信頼性作業への要求、時代の求める環境配慮への推進並びに情報化社会における情報セキュリティの確立を目的として、各種マネジメントシステムの認証を取得し、お客様にご満足いただける技術、品質を提供しております。

これからも私たちは、今まで培ってきたノウハウを活かし業務の効率化を進め、「お客様との信頼」を第一に、宇宙関連事業を支えるパートナーとして前進して参ります。



取締役 南日本事業部長  
岩坪 順



株式会社 コスモテック 南日本事業部

- 南日本事業部  
〒891-3703 鹿児島県熊毛郡南種子町荃永字東馬渡 607-1  
TEL.0997-26-7311 FAX.0997-26-7806
- 沖 縄 事 務 所 〒904-0402  
沖縄県国頭郡恩納村字安富祖金良原 1712  
TEL.098-967-7646
- 内 之 浦 事 務 所 〒893-1402  
鹿児島県肝属郡肝付町南方 1791-13  
TEL.0994-31-6040 FAX.0994-31-6041
- 別 府 営 業 所 〒874-0840  
大分県別府市大字鶴見字祓川 1500 番地 74  
TEL.0977-24-5501 FAX.0977-75-9412
- 名古屋連絡事務所 〒455-0024  
名古屋市港区大江町 6 番地の 16  
名古屋菱重興産本社ビル 3F  
TEL.052-619-0720 FAX.052-619-0721



# 確かな技術を通してロケットの打上げ射場をトータルにサポートしております。

コスモテック・南日本事業部は、1975年、宇宙航空研究開発機構・種子島宇宙センターにおけるフィールドサービス業務を提供するために誕生しました。その後、高品質なサービスの提供を通して着実な成長を続け、現在では鹿児島宇宙センター（種子島宇宙センター及び内之浦宇宙空間観測所）のロケット打上げ関連設備及び電力・空調・給水のライフライン設備の運用・機能維持・管理サービスを中心に、広範囲なサービスを担っております。また、1999年に品質マネジメントシステム「ISO 9001」、2005年に環境マネジメントシステム「ISO 14001」、2009年に情報セキュリティマネジメントシステム「ISO 27001」の認証をそれぞれ取得し、施設設備の保全・運用、設備改修工事等においてお客様にご満足いただける技術と品質を提供するために積極的に取り組んでおります。



## 南日本事業部 主要業務

- ロケット発射設備等の運用及び機能維持・管理
- ロケット射場整備・発射整備作業の支援
- 高圧ガス設備の運用及び機能維持・管理
- 電気・空調・給水・防災設備の運用及び機能維持・管理
- 洗浄作業・清浄度検査・推進薬等の分析
- 空中線設備の保守点検
- 設備装置の設計・製作【配管加工(自動溶接) 製作含む】
- 各種建設工事
- 施設の維持管理
- 一級建築士業務



こうのとり5号機/H-IIIB ロケット5号機打上げ (c) JAXA

## ▼南日本事業部 業務の様子



## 豊富な実績と高度な技術力で、射場を守り動かします。



空中線装置の保守点検 (小笠原)



大型ロケット発射場 発射管制室 (c) JAXA



アンピリカルフレキシブルホースの整備



非破壊検査 (磁粉探傷検査)



非破壊検査 (浸透探傷検査)



カナダの通信放送衛星「Telstar 12 VANTAGE」/ H-IIA ロケット 29号機 打上げ (c) JAXA



ハイドラセット点検室 点検作業



配管自動溶接作業



高圧ガス貯蔵供給所 (c) JAXA



液化水素貯蔵供給所 (c) JAXA



液化酸素貯蔵供給所 (c) JAXA

# 宇宙事業で培った安全と信頼の技術を 広く社会に提供してまいります。

当社は、これまで宇宙開発関連施設設備の保全運用に関わり、安全と信頼性の向上に取り組んでまいりました。東日本事業部は、その過程で培った技術を生かし、高圧ガス設備の法定点検、超高圧圧縮機の点検整備、水素ステーション・LNGサテライト設備の保守点検、吸収式冷温水機の点検整備、各種弁類の点検整備などの事業を展開しております。

東日本事業部の次の目標は、ロケット燃料として長年取扱ってきた水素ガスが近年、燃料電池自動車（FCV）や水素発電設備などの身近なクリーンエネルギーとして普及が期待できるなかで地域社会や企業の方々へのニーズにお応えできるよう、「水素社会」の実現に向けて更なる技術向上をめざし高圧ガスエンジニアリング事業を確立してまいります。



取締役 東日本事業部長  
金塚 充治



筑波宇宙センター全景 (c) JAXA



東日本事業部 (つくば)



東北事業所

■東日本事業部

〒305-0023 茨城県つくば市上ノ室字入定原 2027-1  
TEL.029-857-4831 FAX.029-857-6763

●東北事業所 〒981-1525 宮城県角田市君萱字名子内 82-1  
TEL.0224-68-4111 FAX.0224-68-4110

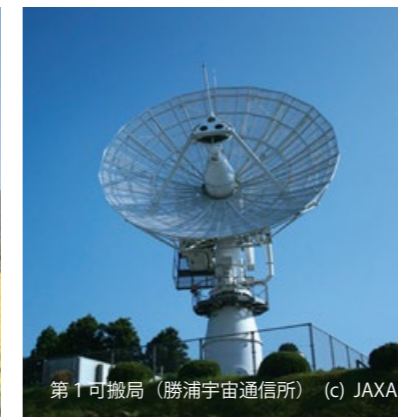
●関西事業所 〒675-0019 兵庫県加古川市野口町水足字東代 123-21  
TEL.079-497-5751 FAX.079-497-5753



関西事業所



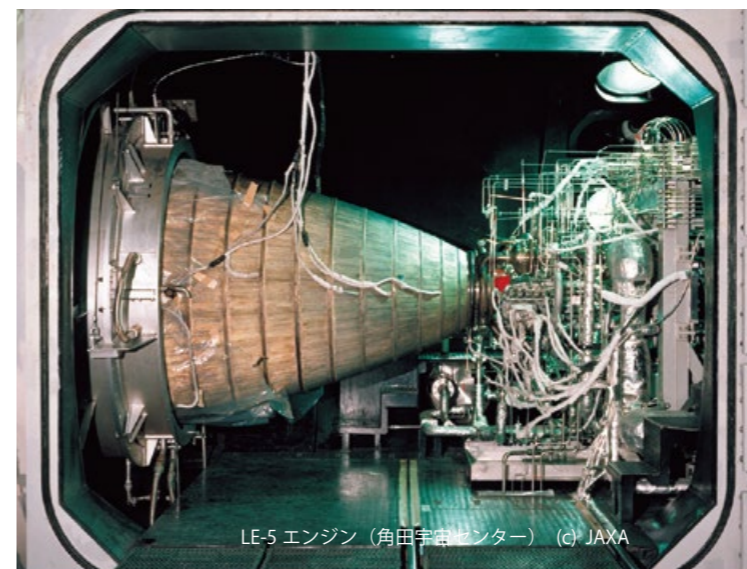
筑波山



第1可搬局 (勝浦宇宙通信所) (c) JAXA



筑波宇宙センター展示館 (c) JAXA



LE-5 エンジン (角田宇宙センター) (c) JAXA



第3受信アンテナ (地球観測センター) (c) JAXA

▼東北事業所での業務



定置式高圧ガス製造装置



クリーンルーム内洗浄作業



ロケット系清浄度分析作業



クリーンルーム内



ロケット系清浄度分析作業

# 宇宙事業で培った安全と信頼の心を 技術サービスとして広く社会に提供してまいります。

コスモテック・東日本事業部は、1977年、宇宙航空研究開発機構・筑波宇宙センターにおける各種業務の支援を目的として開設されました。その後、角田宇宙センターにおける各種エンジンの試験支援、ロケット各部位の開発試験支援及びそれらの試験設備維持保全の取組みを開始し、客先の評価を得ております。また、併行して宇宙分野で培った技術ノウハウを活用しながら業務を拡大し、現在では高圧ガス関連の取扱い及び各種設備の法定点検業務、設計を含む各種設備の製作をコア業務に、電気・空調設備等の運用と機能維持管理など、幅広い技術サービスを提供しております。また、品質マネジメントシステム「ISO 9001」及び情報セキュリティマネジメントシステム「ISO 27001」の認証を取得し、時代にふさわしい企業としての活動に努めております。

## 東日本事業部 主要業務

### ● 指定保安検査機関

(経済産業大臣指定 20180329 保第 25 号)

都道府県等が実施している保安検査を指定保安検査機関である当社で行うことができます。

- 指定保安検査機関指定取得区分  
一般高圧ガス保安規則で指定する特定施設の保安検査
- 指定地域

青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、静岡県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、岡山県、広島県、徳島県、香川県

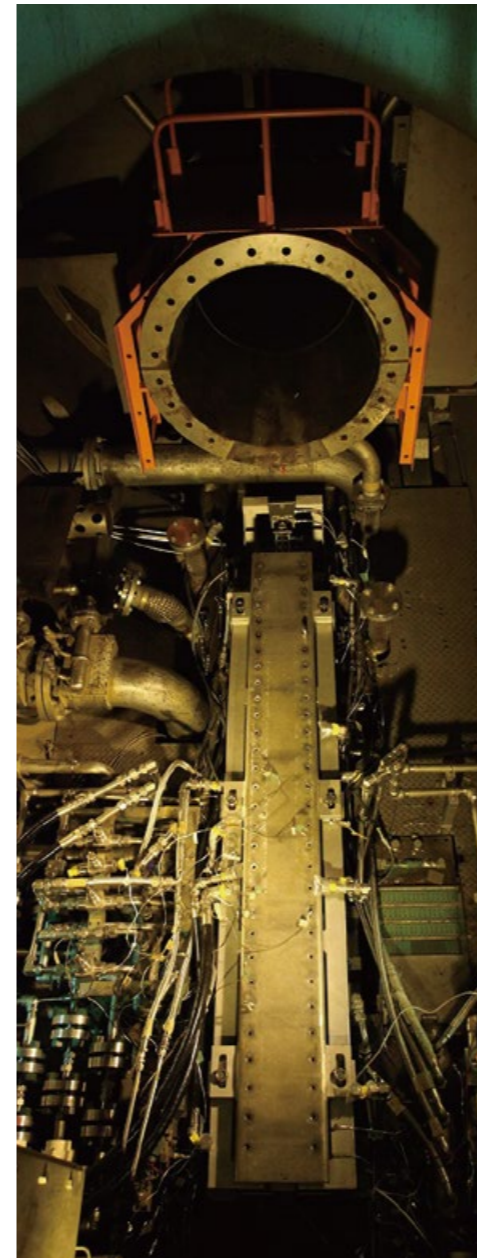
### ● 高圧ガス設備の定期自主検査業務

高圧ガス設備保守作業と各種装置設計・製作  
洗浄作業・清浄度検査  
圧縮機分解点検

- 水素ステーションのメンテナンス業務
- LNG サテライト設備メンテナンス業務
- 安全弁の分解作業及び組立検査作業  
(福井製作所のメンテナンス認定事業)
- 高圧ガス装置類の設計・製作
- 吸収式冷温水機等保守点検  
(川重冷熱工業のメンテナンス認定事業)
- 電気・空調設備の保守点検
- FRP製品の開発・製造販売
- 各種建設工事



角田宇宙センター (c) JAXA



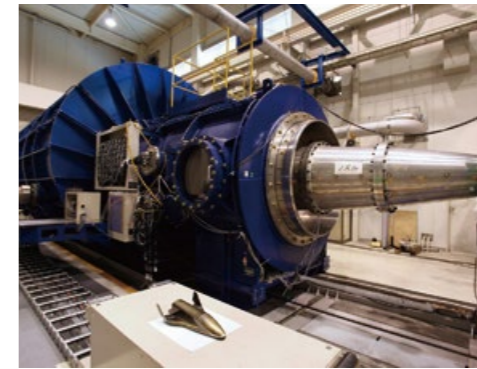
ラムジェット試験設備 (角田宇宙センター)  
(c) JAXA



宇宙ステーション試験棟空調点検作業  
(筑波宇宙センター)



空調点検作業  
(筑波宇宙センター)



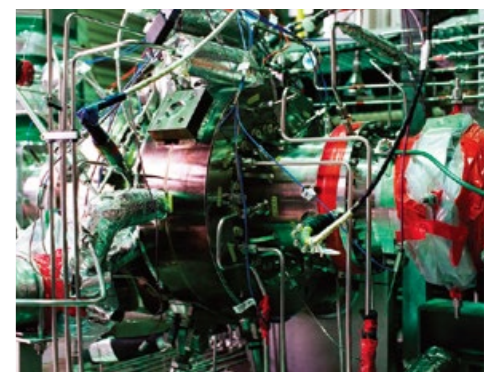
高衝撃風洞 (角田宇宙センター) (c) JAXA



8m φチャンバ改修工事状況 (筑波宇宙センター)  
(c) JAXA



13m φスペースチャンバ (c) JAXA



LE-9エンジン用ターボポンプ単体試験 (c) JAXA



ロケットエンジン高空性能試験設備 (角田宇宙センター)  
(c) JAXA



H-II/B ロケット 3号機 LE-5B-2 エンジン領収燃焼試験  
(角田宇宙センター) (c) JAXA



高圧液酸ターボポンプ試験設備 (角田宇宙センター)  
(c) JAXA

## 確かな技術で環境に優しい 安心安全なエネルギーをお届けします。

地熱やバイオマスなど再生可能エネルギーを利用した発電設備の建設事業を展開しています。

事業計画段階からのコンサルティングにより資源のポテンシャルにあわせた最適な設備デザインと、自社で保有する発電設備運用ノウハウを設備設計に取り入れた持続可能で運用性の高い設備を提供してまいります。

設備設計から建設工事、メンテナンスまで一貫してお客様の事業をサポートし、地球のミライへ安心、安全でクリーンなエネルギーをお届けします。

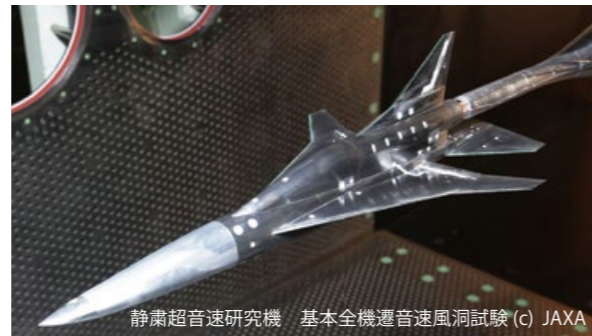
### ■株式会社 コスモテック 航空・エネルギー事業部 (本社ビル内)

〒101-0032 東京都千代田区岩本町2丁目4番3号 太陽生命神田ビル4F  
TEL.03-5823-5701(代) FAX.03-5823-5702  
<https://www.cosmotec-earth.jp/>

●調布事務所  
〒182-8522 東京都調布市深大寺東町7-44-1  
TEL.0422-24-9216 FAX.0422-24-9226

### 航空・エネルギー事業部 主要業務

- バイナリー発電設備の設計、施工、運用  
地熱や工場等から利用されずに捨てられてきた温水や高温ガス等の熱を利用したバイナリー発電システムに関わるエンジニアリングサービスの提供
- バイオマス発電設備の設計、施工、運用
- 太陽光発電設備の設計、施工、運用
- 水素製造設備の設計、施工
- 大型風洞設備の運用・試験支援 (航空事業課)



航空・エネルギー事業部長  
後藤 治朗

## コスモテック角田太陽光発電所



弊社が発電事業者として、JAXA角田宇宙センター敷地内の一部を借用して太陽光発電所を建設しました。発電電力は全て固定価格買取制度を利用し売電しています。

**【仕様】**  
所在地：宮城県角田市  
JAXA角田宇宙センター敷地内  
屋根面積：19,517㎡  
発電事業者名：株式会社コスモテック  
モジュール：Yingli Green Energy Holding 社製  
255W × 4,800枚  
パワーコンディショナー：SMA Solar Technology AG 社製  
20kw × 50台  
発電規模：1,000kW  
年間総発電量：約138.2万 kWh  
施工年月日：2015年10月

## 未利用の熱で発電する



**【仕様】**  
所在地：大分県別府市  
敷地面積：1,650㎡ (500坪)  
発電事業者名：株式会社コスモテック  
発電機：Thermapower125MT  
(125kW) × 4基  
ACCESS ENERGY 社 (米国)  
発電出力：発電端電力：500kW  
／送電端電力：400kW  
年間総発電量：約372万 kWh  
(一般家庭 約1,000戸分\*)  
※1  
一般家庭年間消費電力 3,600kWh / 戸  
(「住宅太陽光発電に係る消費者保護に関する取り組み」資源エネルギー庁資料より)

当発電所は、固定価格買取制度を利用した地熱発電所として、国内初の熱源に温泉の蒸気のみを利用したバイナリー発電所として平成26年11月30日より売電運転を開始しました。当発電所では、温泉配湯事業を行っている源泉事業者より蒸気供給契約に基づく温泉の蒸気の供給を受け発電しています。いままで捨てられていた温泉の蒸気を発電に利用し、温泉(熱水)はこれまで通り地域への温泉配湯として利用されています。

## バイナリー発電システム エンジニアリングサービス



**事業・設備提案**  
熱資源量及び流体の成分分析等により、最適な発電システムをお客様へ提案します。



**設計、機器調達**  
設備の基本設計から詳細設計まで行い、資機材の製作、調達を行います。

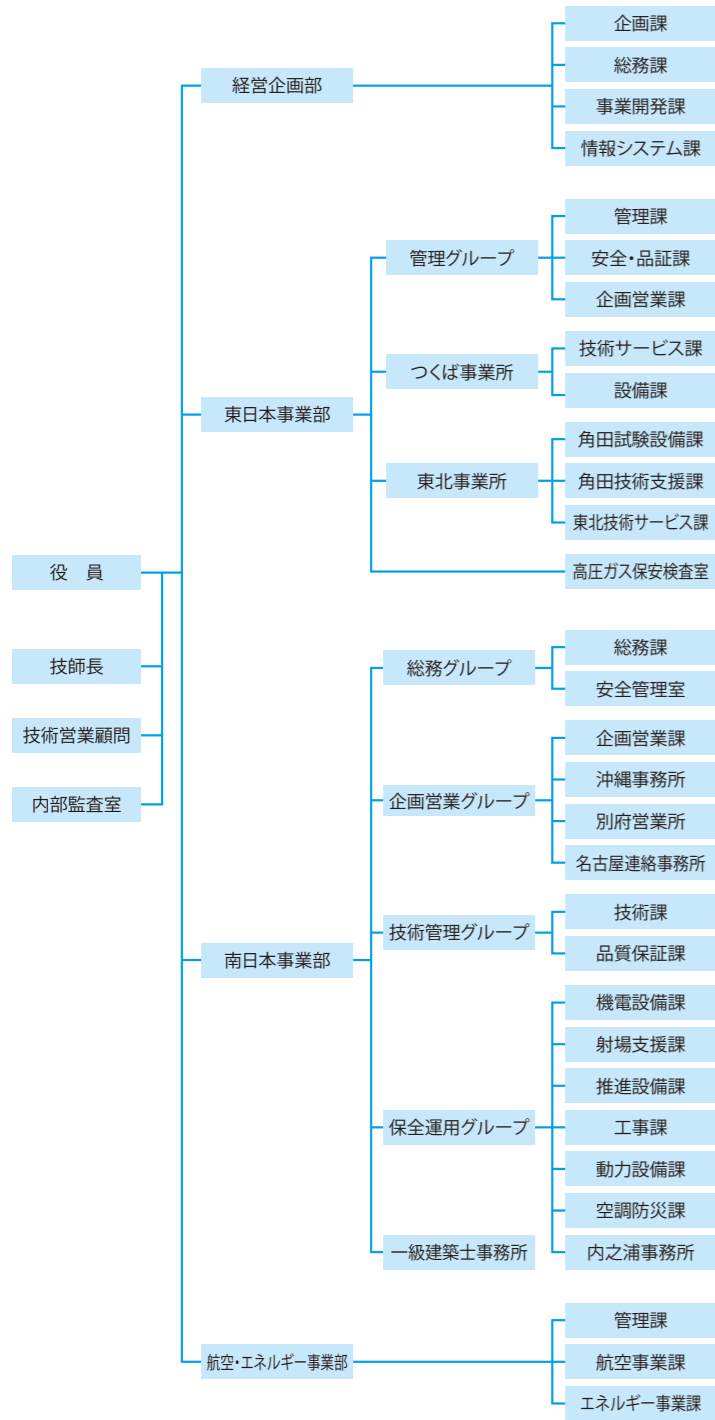


**建設工事、試運転**  
建設工事実施の後、設備の試運転により性能、安全性を確認し納入を行います。

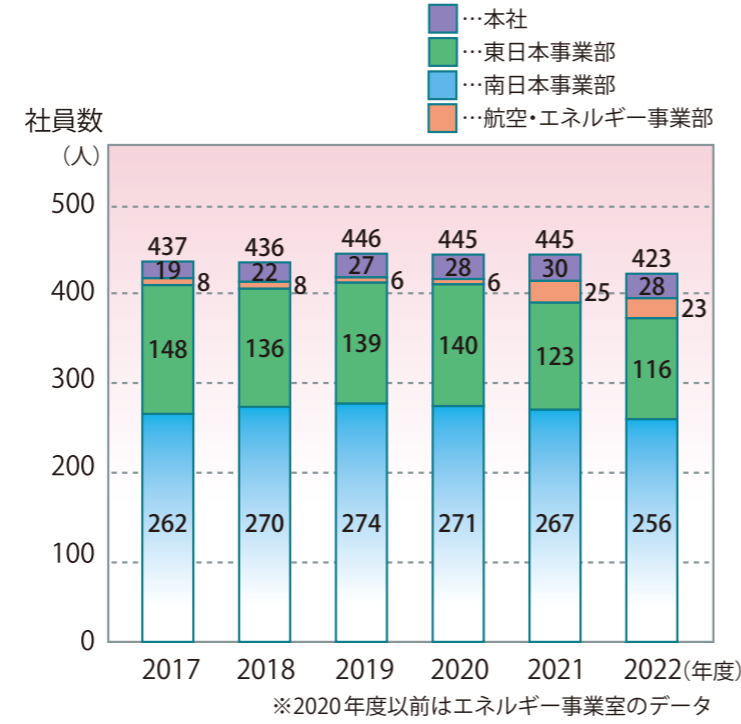
## 設備納入事例



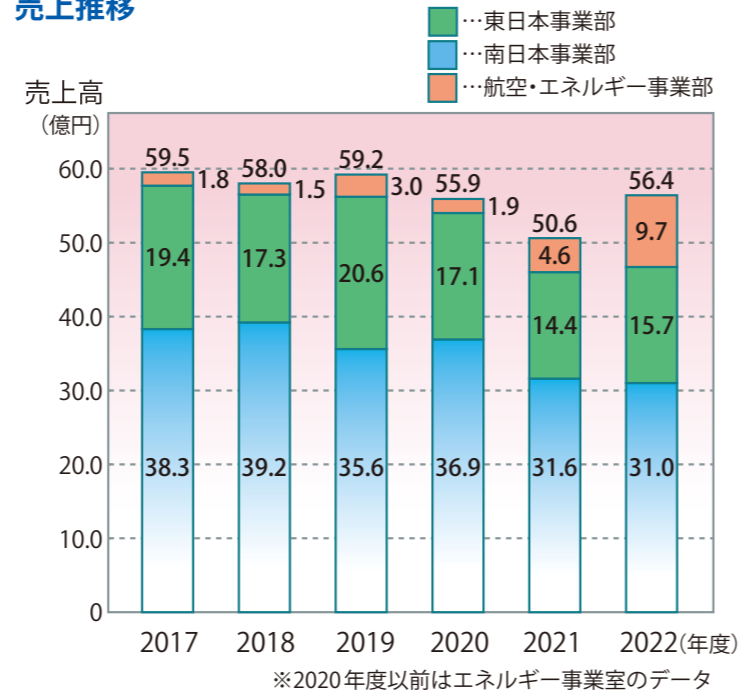
組織図



社員数推移 (2023年3月現在、役員含む)



売上推移



会社概要

■概要  
 社名：株式会社コスモテック (COSMOTEC Co.,Ltd.)  
 設立：昭和50年4月17日  
 資本金：8,000万円  
 売上高：56.4億円 (2022年度実績)  
 関連会社：株式会社スペースサービス、株式会社エイ・イー・エス  
 社員数：423名 (2023年3月現在、役員含む)  
 役員 (2023年6月現在)  
 代表取締役社長 …… 古家 哲也  
 取締役 南日本事業部長 …… 岩坪 順  
 取締役 技師長 …… 長尾 隆治  
 取締役 東日本事業部長 …… 金塚 充治  
 取締役 相談役 …… 岡田 経  
 取締役 (社外) …… 五十嵐 巖  
 取締役 (社外) …… 島田 尚人  
 取締役 (社外) …… 大森 恵介  
 取締役 (社外) …… 泉山 卓  
 監査役 …… 佐藤 恵助

■沿革

昭和：50年4月 つまべに産業株式会社として設立 (役員5、社員19、資本金500万円)  
 50年5月 資本金を1,000万円に増資  
 50年6月 鹿児島支店、種子島営業所を開設  
 51年12月 資本金を3,000万円に増資  
 52年2月 筑波営業所を開設  
 54年4月 種子島支店、筑波支店を開設  
 54年6月 東北出張所を開設  
 55年4月 沖縄出張所を開設 (現 沖縄事務所)  
 61年4月 株式会社エイ・イー・エスを分社設立  
 62年10月 資本金を4,000万円に増資  
 平成：元年3月 社名を「株式会社コスモテック」に変更  
 10年4月 株式会社スペースサービスを分社設立  
 15年6月 資本金を8,000万円に増資  
 16年4月 内之浦出張所を開設 (現 内之浦事務所)  
 16年7月 東日本事業部、南日本事業部の2事業部制がスタート  
 18年4月 名古屋連絡事務所を開設  
 26年4月 エネルギー事業室を開設  
 26年11月 別府バイナリー発電所売電開始  
 27年6月 別府営業所を開設  
 27年9月 関西営業所を開設  
 29年4月 関西事業所を開設  
 30年4月 調布事業所を開設 (現 調布事務所)  
 31年4月 沖縄事務所、内之浦事務所、調布事務所に名称変更  
 令和：3年7月 航空・エネルギー事業部を開設

■取引銀行

本 社：三菱UFJ銀行、みずほ銀行、三井住友銀行、りそな銀行、商工中金  
 東日本事業部：常陽銀行、七十七銀行  
 南日本事業部：鹿児島銀行、鹿児島相互信用金庫

■主な取引先 (順不同・敬称略)

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 三菱重工株式会社  
 川崎重工株式会社 株式会社IHIエアロスペース  
 株式会社IHI 株式会社メディポリスエナジー  
 防衛省 株式会社福井製作所  
 宇宙技術開発株式会社 川重冷熱工業株式会社  
 日立Astemo株式会社 株式会社新日本科学  
 スペースワン株式会社 東北電力株式会社  
 日油株式会社 一般財団法人航空宇宙技術振興財団  
 中菱エンジニアリング株式会社 株式会社コベルコE&M  
 株式会社ジャパンヘリウムセンター 富士貿易株式会社  
 株式会社コーレンス 石油資源開発株式会社  
 三菱重工機械システム株式会社 大陽日酸株式会社  
 株式会社鈴木商館 三菱重工パワーインダストリー株式会社  
 スズキ電工株式会社 宗教法人 生長の家  
 株式会社群馬鉄工所 三菱電機株式会社  
 三國機械工業株式会社 日新興業株式会社  
 レンゴー株式会社 日弁実業株式会社  
 大学共同利用機関法人 高エネルギー加速器研究機構 株式会社IHIプラント  
 株式会社神戸製鋼所 三伸工業株式会社  
 エスタ株式会社 株式会社GEOCOMPLEX  
 株式会社IHIエアロスペース・エンジニアリング 第一工業株式会社  
 国立研究開発法人防災科学技術研究所 株式会社九電工  
 日本電気株式会社 住友重機械エンバイロメント株式会社  
 株式会社ジェイ・オー・エヌ・セ二 国立研究開発法人物質・材料研究機構  
 第一実業株式会社

■ISO

全 社：ISO27001(\*1)  
 東日本事業部：ISO9001(\*2)  
 南日本事業部：ISO9001(\*3)、ISO14001(\*4)  
 (\*1) 認証範囲：本社、東日本事業部 (つくば事業所、東北事業所、関西事業所、関西事務所)、南日本事業部 (内之浦事務所、沖縄事務所、別府営業所)、航空・エネルギー事業部 (調布事務所)  
 (\*2) 認証範囲：管理課、企画営業課、安全・品証課 (品質保証係)、つくば技術サービス課、設備課 (管理係、つくば保全係、鳩山保全係)、工事課、角田試験設備課 (管理係、保全係)、東北技術サービス課  
 (\*3) 認証範囲：南日本事業部 (含む 内之浦事務所)  
 (\*4) 認証範囲：南日本事業部 (呈永事務所)

■特許

鋼構造物の解体方法 (特許第 6160859 号)  
 ロケット組立発射設備 (特許第 6195555 号)  
 耐熱塗料及びこれを用いた耐熱塗膜 (特許第6886134号)

■許認可

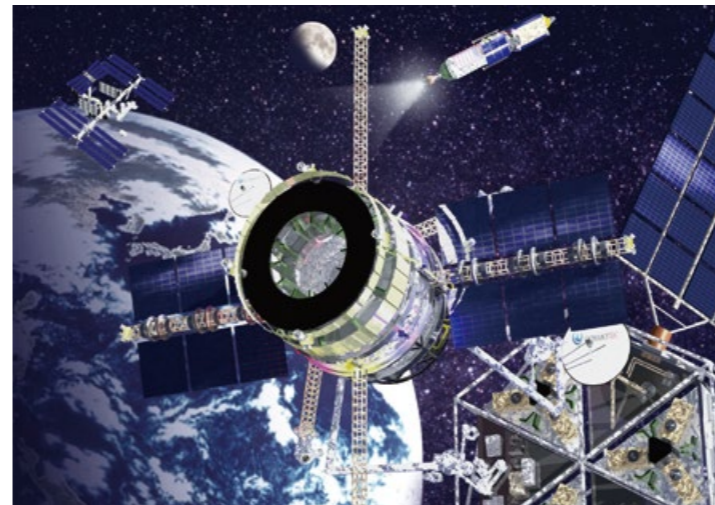
建設業 国土交通大臣許可 第 007893 号  
 労働者派遣事業 厚生労働大臣許可 派 13-310049



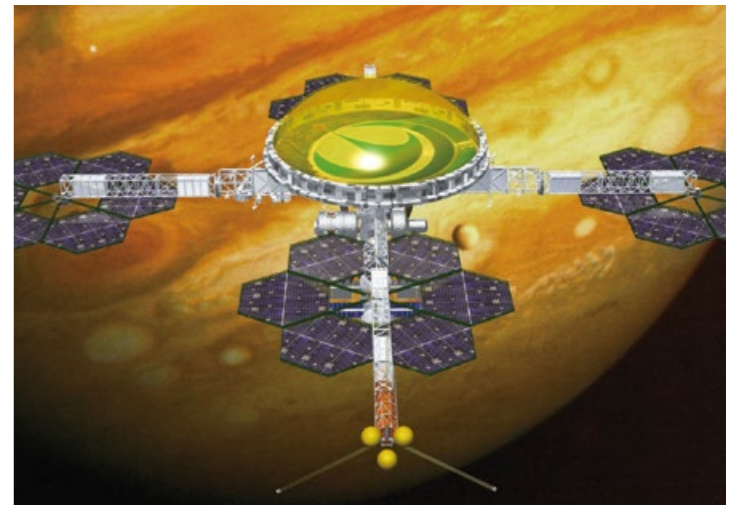
ガス充填装置



地震計保護カバー (EQA-1600)



地球近傍での我が社の将来活動 (想像図)



外惑星での我が社の将来活動 (想像図)